



じゃあ、お願いね
手伝つていい？



今回は
カレーよ

なに作るの？



国際交流パーティーの
準備よ

ママ
どこ行くの？



牛肉を食べない
人もいるし…



イスラム教の人は
法律にのっとった
食品(ハラールフード)しか
食べないし…



国や宗教によつては
食べられない物が
あるからね

どうしてお鍋が
いっぱいあるの？
大きいのひとつだと
作るのが楽なのに



なに？

ママ！
お願いが
あるんだけど



そんなことないよ
まずは文化や習慣を
よく知って相手を理解する
ことが大切よ



いろんな国の人と
付き合っていくって
大変なのね…

野菜しか食べない
ベジタリアンの人も
いるのよ



今日のカレー
ちよつとずつ
全部食べたいな！

人権まんが解説

まんがではカレー作りを取り上げましたが、

出身国、文化、宗教や思想などによって、食文化が違うという事がわかります。

「食べる体験」は異文化を知るうえで最も適していると言えるでしょう。

近年、「多文化共生」という言葉

が度々用いられるようになりました。これは、「国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化の違いを尊重し合いながら、地域社会の一員として共に生きていくこと」によって、その社会全体をより豊かなものにしていくという考え方」です。

笠岡市在住の外国人の数は年々増加しています。グローバル化と言われて久しいですが、私たちの笠岡も確実にその波は押し寄せてきてお

り、将来は更に多くの国籍の方が行き来することが予想されます。

笠岡市協働のまちづくり課や笠岡国際交流協会でも、外国籍の方が主体的に地域づくりに加わっていただけるように、教育、医療、福祉、住宅などの詳細を記入した3カ国語パンフレットの配布、日本語講座や相談窓口の設置、交流イベントなどを実施しています。

外国人に対して日本の生活環境への適応を求めるのではなく、同じ街に住む地域の一員として、相手の立場を考え、文化や習慣を尊重すること

が、誰もが暮らしやすい共生社会の実現につながるのではないのでしょうか。



なやみごと相談(無料)
「特設人権相談」の名称が変わりました。お気軽にご利用ください。

とき・ところ

5月12日(火) 9時～12時・笠岡市吉田文化会館

相談員：人権擁護委員、法務局職員
相談内容：いじめ、体罰、セクシャル・ハラスメント、DV(ドメス

ティック・バイオレンス)、児童虐待、高齢者虐待、隣り近所、名誉、差別、相続、売買など

問合せ：人権政策課 ☎092120

人権の尊重される社会の実現に向けて

5月3日の憲法記念日の前後、5月1日から7日は憲法週間です。憲法第11条には「この憲法が国民に保障する基本的権利は、侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与えられる。」と明記されています。

○人権侵害の原因となる「一身元調査」等を拒否しましょう。

○同和問題の解決を阻害する「えせ同和行為」を排除しましょう。

○インターネット上の差別書き込み等を根絶しましょう。

人権啓発パネル
人権まんが「未来ちゃん」
パネル貸出について

本誌に連載中の人権まんが「未来ちゃん」の啓発パネルを3枚を追加しました。人権に関する研修会や地域での人権啓発などでご活用いただけるよう、無料でお使いいただけます。

第20回 男のプライド (男女の人権)

第21回 将来の仕事 (障害のある人の人権)

第22回 「ケータイ」のルール (人権全般)



サイズ まんが：B2(515mm×728mm)
解説文：B3(364mm×515mm)

問合せ・申込み

吉田文化会館

☎0921069

よしだ文化会館だより ④